

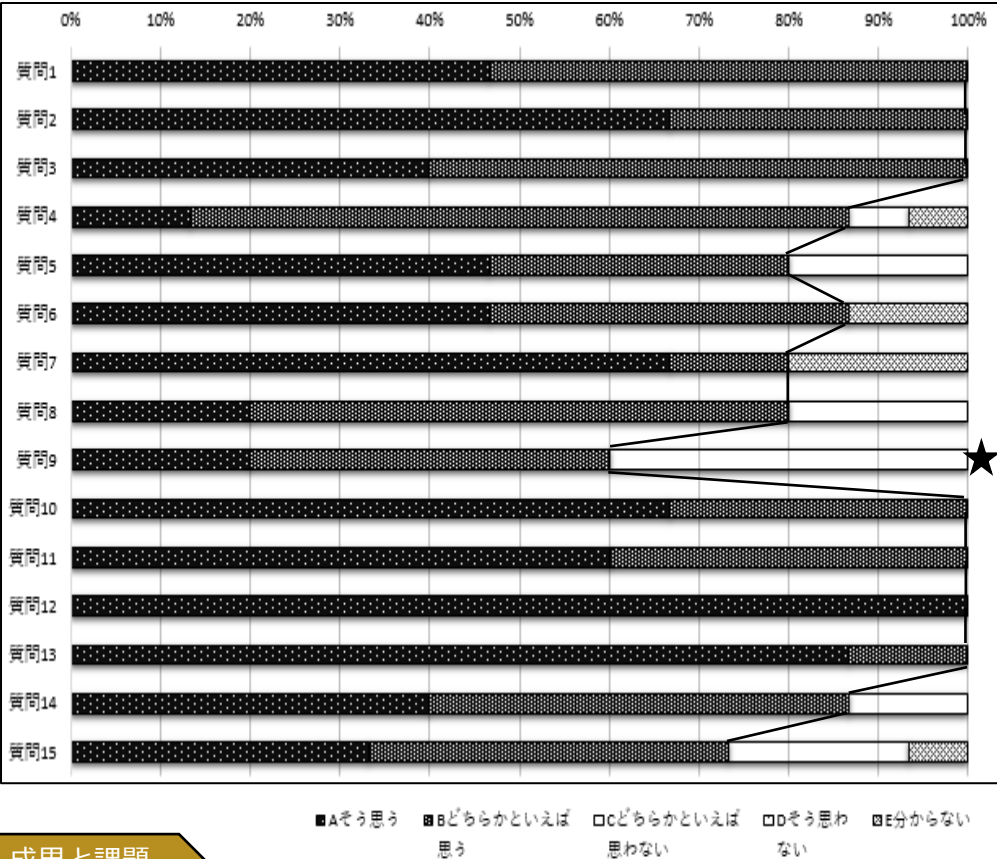
令和6年度 学校評価 教職員アンケート結果

板橋区立志村第一小学校

調査の趣旨

学校経営方針を踏まえ、設定した目標や具体的計画等に照らして、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について全教職員で評価を行う。子どもたちがよりよい教育活動を受けることができるように、アンケートの結果から学校の教育活動の状況を見直し、改善を図っていく。

結果グラフ



質問内容 回答数 15名

実施時期 令和6年12月

質問内容	A	B	C	D	E	肯定的評価 (A+B)
1 「板橋区授業スタンダード」や「志一小スタンダード」を活用し、学校の「学習・生活のきまり」を生かした指導の徹底及び充実を図っている。	46.7	53.3	0	0	0	100
2 児童一人ひとりの実態に応じた支援等を継続的に行っている。	66.7	33.3	0	0	0	100
3 学校経営方針に示す子ども像を踏まえた教育活動を意識して取り組んでいる。	40	60	0	0	0	100
4 各教科等での「つなげタイム」の活用など、校内研究と関連した授業を日常的に実践している。	13.3	73.3	6.7	0	6.7	86.6
5 タブレット端末等を用いて、一人一人の考えを共有化し、全体へ可視化するなど、深い学びの実現に取組を行うことができる。	46.7	33.3	20	0	0	80
6 「考え、議論する」授業等、「特別の教科 道徳」の趣旨に沿った授業を年間計画に基づいて、計画通り実施している。	46.7	40	0	0	13.3	86.7
7 道徳科・各教科等で、いじめ防止のテーマと関連させた授業（年間3回）を実施している。（今後実施する）	66.7	13.3	0	0	20	80
8 授業等で地域や外部機関等を活用した学習を行っている。（A 年間のべ10回以上、B のべ6～9回、C のべ3～5回、D 3回未満）	20	60	20	0	0	80
9 コミュニティ・スクール委員会での熟議の内容や活動について理解している。また、その内容等を踏まえた教育活動・行動連携に努めている。	20	40	40	0	0	60
10 児童が進んであいさつできるよう、指導者として率先してあいさつをしている。	66.7	33.3	0	0	0	100
11 異学年交流等を通して、互いの人格を認め、励まし合い、学び合いながら、和やかに学校生活を送る児童の育成をしている。	60	40	0	0	0	100
12 「志村第一あったか先生」として、体罰防止等、服務事故防止を意識して、教育活動を進めている。	100	0	0	0	0	100
13 教育公務員として、報告・連絡・相談・経過及び結果報告を行うなど、組織を踏まえた行動をすることができる。	86.7	13.3	0	0	0	100
14 週1回以上の定時退勤、TO DOリスト作成等、月間時間外勤務の目標値を意識し、自身の勤務時間短縮に努めている。	40	46.7	13.3	0	0	86.7
15 校務分掌等で、学校業務全体の改善に向けた取組を、自ら積極的に考え、取り組んでいる。	33.3	40	20	0	6.7	73.3

成果と課題

- 【成果】 7つの質問項目で肯定的な意見が100%に達した。質問8は昨年度より58ポイント増加した。ics委員会との連携を強化した取組の成果と考える。
- 【課題】 質問9は昨年度より20ポイント増加したものの、80%まで到達していない。熟議内容は諸会議等で積極的に活用を図るなど、今後も創意工夫を凝らす。

今回のアンケートの結果を踏まえ、

今後の学校運営や授業の改善に努めてまいります。

